

この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7			・お子さんに合わせた部屋の使い分けができています。 ・活動するスペースは十分確保されていると思います。
	2	職員の配置数は適切であるか	7			・定められたとおりに配置できている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	7			・手すりがあったり、段差をなくす等、バリアフリー化の配慮がされている。 ・フロアには段差がなく、階段には両サイド、中央の3か所に手すりがある。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	7			・職員会、担当者会を必要に応じて行っている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7			・毎年全体で把握し、改善につなげている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7			・ホームページに公開しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			7	・外部評価は行っていません。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7			・様々な研修に参加している。
適切 な 支 援 の 提 供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7			・面談やモニタリング等でアセスメントを適切に行っている。 ・児童が他職員やご家族と連携して行っている。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7			・お子さんに合わせたアセスメントツールを使用するように意識している。 ・検査結果を元に根拠付けをしてツールを作っている。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7			・職員会担当者会等で話し合いの元立案している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7			・外出行事や所内での活動は固定化しないよう意識している。 ・活動内容に飽きがないように少しずつ変化させ楽しめるよう日々考えている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7			・課題の時間を設けている。 ・事前に職員会で話し合い、細かくスケジュールを決めている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	7			・お子さんの状況に応じて計画されていると思う。 ・活動のリーダーや役割分担を毎回している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7			・朝礼や秀麗等で役割を確認したり活動前にはホワイトボードで視覚的にわかるよう事前準備を記入している。
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7			・終礼時にその日の支援、お子さんの様子を振り返り共有している。	

	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7			・個別支援記録への記入をできる限り詳細に行っている。以前より改善している。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7			・定期的に行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	7			・ガイドラインを全職員が一読し、沿う形で支援を行っている。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7			・児発が参画している。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	7			・お迎え時に情報共有している。また電話連絡等で下校時間等を確認している。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	7			・エビペン講習を全員が受けている。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	7			・見学させていただいて、情報を共有している。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6	1		・保護者承認を得たうえで情報を共有している。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7			・連携はとれている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2		5	・コロナ化ではあるが、計画を立てるよう動いている。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	5	1	1	・研修や報告会等の参加を行っている。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7			・保護者の方との関りを大事にしながら情報を共有している。 ・毎日の連絡帳や送迎時にお子さんの様子を共有している。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2		5	・今後行えるよう動いている。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7			・HPにもマニュアルが公開され、都度面談等で説明を行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7			・知り得た情報を職員間で話し合い保護者の方に助言等を行っている。 ・その場でお応えできないことは一度持ち帰りお伝えするようにしています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2		5	・今後行えるように動いている。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7			・必ず職員間で話し合い周知徹底、対応をするよう意識している。 ・管理者を中心として職員へ適切な指導が入ったり職員間で周知徹底がなされている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6			・ブログ、面談時にお渡ししているママズだよりで発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか	7			・十分注意しています。

	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7			<ul style="list-style-type: none"> ・送迎時、お迎え時に情報伝達を行っている。 ・連絡帳等も活用している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4		3	<ul style="list-style-type: none"> ・インクルージョン等でお子さんの作品を見てもらう機会を増やしている。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7			<ul style="list-style-type: none"> ・対応マニュアル等策定されており職員は一読している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7			<ul style="list-style-type: none"> ・2か月に1度実施している。月の予定表にも組み込み、その都度保護者の方にお伝えし、引き渡しカードの記入をお願いする等、かかさず行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7			<ul style="list-style-type: none"> ・研修を行い、適切な対応をしていると思う。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6		1	<ul style="list-style-type: none"> ・組織的に決定し文章にしている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7			<ul style="list-style-type: none"> ・エピペン講習を全員が受けている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7			その日のうちに必ず作成、共有している。